

令和2年度 地方創生推進交付金検証結果について

事業名称	事業費	KPI	令和2年度 (2020)	達成状況	委員からの意見	
ここだからできる。禅文化と地域資源を活用した交流拡大プロジェクト	事業費 10,692,907円 うち地方創生推進交付金 4,668,000円	外国人観光客	目標値		ワークショップの参加人数やどのような方が参加されたのか？ ⇒観光関連団体が参加している 県内向けマイクロツーリズムの取り組みは？ ⇒県内、町民の方にも永平寺(門前地区)の良さを再発見してもらうよう取り組みを推進している 地域資源を活かすような取り組みは？ ⇒燈籠流しなどの情報発信を展開している AIシステムは設置しているが、ガイドの方も少し英語が出来るが良い	
			5,000			
			実績値			
事業内容			-13,910	未達		
禅文化、精神文化を基調とした体験コンテンツによる観光産業を発展させ、国内外に向けた情報発信の強化、滞在型の観光による地元消費の拡大を促進させ、地域産業の振興と雇用の促進、交流人口の増加を図る。		大本山永平寺 入込者数	目標値			
			30,000			
			実績値			
				-315,035		未達
		町観光客入込数	目標値			
			30,000			
	実績値					
			-575,758	未達		

事業名称	事業費	KPI	令和2年度 (2020)	達成状況	委員からの意見
越前加賀インバウンド受け入れ体制等整備事業	事業費 1,162,000円 うち地方創生推進交付金 581,000円	外国人宿泊客数	目標値		観光客の周遊の考え方は？ ⇒他市町と連携を図りながら取り組んでいく必要がある 宿泊施設が少ない。どうしても滞在型観光にシフトせざるを得ないが？ ⇒宿泊施設の差が大きいのは事実。他市町の宿泊施設活かしながら永平寺町にお金を使用してもらう施策が筆用と認識している
			-		
			実績値		
事業内容			43	未達	
4市1町(あわら市、坂井市、勝山市、加賀市、永平寺町)により設立した「越前加賀インバウンド推進機構」のDMO化を進めながら、旅行・広告プロモーションのプロとのコラボレーションやICTを活用し、外国人観光客の受け入れ体制と滞在環境の整備を進める。		観光入込客数	目標値		
			-		
			実績値		